

市政記者各位



ボルドー市でも 一人一花運動スタート!



福岡市の姉妹都市であるフランスのボルドー市において、姉妹都市交流の一環として 一人一花運動がスタートし、以下のとおり両市長による発表を行いましたのでお知らせ いたします。

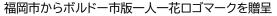
1 ボルドー市における一人一花運動について

令和7年6月23日(月)(日本時間:同日17:00~17:30)、ボルドー市役所の庭園において、ボルドー市における一人一花運動第1弾となる花壇が完成。

福岡市の高島宗一郎市長からボルドー市のピエール・ユルミック市長にボルドー市版一人一花 ロゴマークを贈呈。両市長が第1弾花壇にロゴプレートを挿し、ボルドー市における一人一花運 動のキックオフを行いました。









近隣の高校生が花を植えた第1弾花壇において、 ボルドー市の一人一花運動がスタート

2 ボルドー市版一人一花ロゴマークについて

- ○花かごやプロジェクト名「一人一花」は、福岡市と同じデザイン
- ○花かごの下部には、フランス語で「一人一花 (Une Fleur Une Personne)」、「ボルドー (Bordeaux)」を記載
- ○ボルドー市の名所であるピエール橋や大鐘楼、産地であるワイン、 伝統菓子カヌレなどのボルドー市をイメージしたイラストを入れる ことで、花があふれるまちなかを表現
- ○色は、ボルドー市の緑化推進の取組みをイメージした緑色を基調としている



3 今後の取組みについて

○ボルドー市では、ロゴマークを使いながら市民等による花壇活動の輪を広げていく。

○両市が互いの取組みや仕組みを共有しながら、それぞれの一人一花運動に活用していく。

≪ 参考(取組みに至った経緯)≫

福岡市とボルドー市は、姉妹都市締結 40 周年の令和4年に、ワインや美食をはじめとする交流や緑化の促進などにも取り組むこととした「協力計画」を締結しています。

ボルドー市では「100万本の木を植樹しよう」という目標を掲げて、市民と一緒に植樹などを進めており、福岡市ではこの取組みに着想を得て、令和5年2月に「都心の森1万本プロジェクト」を始動しました。

その後も両市の緑化担当部署などでオンラインで意見交換を重ね、昨年 11 月には、ボルドー市の緑化担当者が「一人一花運動」などを学びに来福され、担当者との協議や現場視察を行っていました。

その上で「花による共創のまちづくり」という趣旨に共感され、この度ボルドー市においても 「一人一花運動」が開始されることになりました。

ボルドー市は道路脇などに、植栽だけでなくトマトやバジルなどの野菜や果樹を植える取組みを行っており、それらに花も加えて、ボルドー市ならではの取組みとして一人一花運動がスタートします。



ボルドー市一人一花運動第1弾花壇



ボルドー市役所と第1弾花壇

【本リリースに関する問い合わせ先】

○一人一花運動に関すること 住宅都市みどり局一人一花推進課 名川 電話: 092-733-5410 (内 2950) ○姉妹都市(ボルドー市)に関すること 総務企画局国際部 上原 電話:092-711-4791(内1320)